
2011年度 第3四半期 決算説明資料

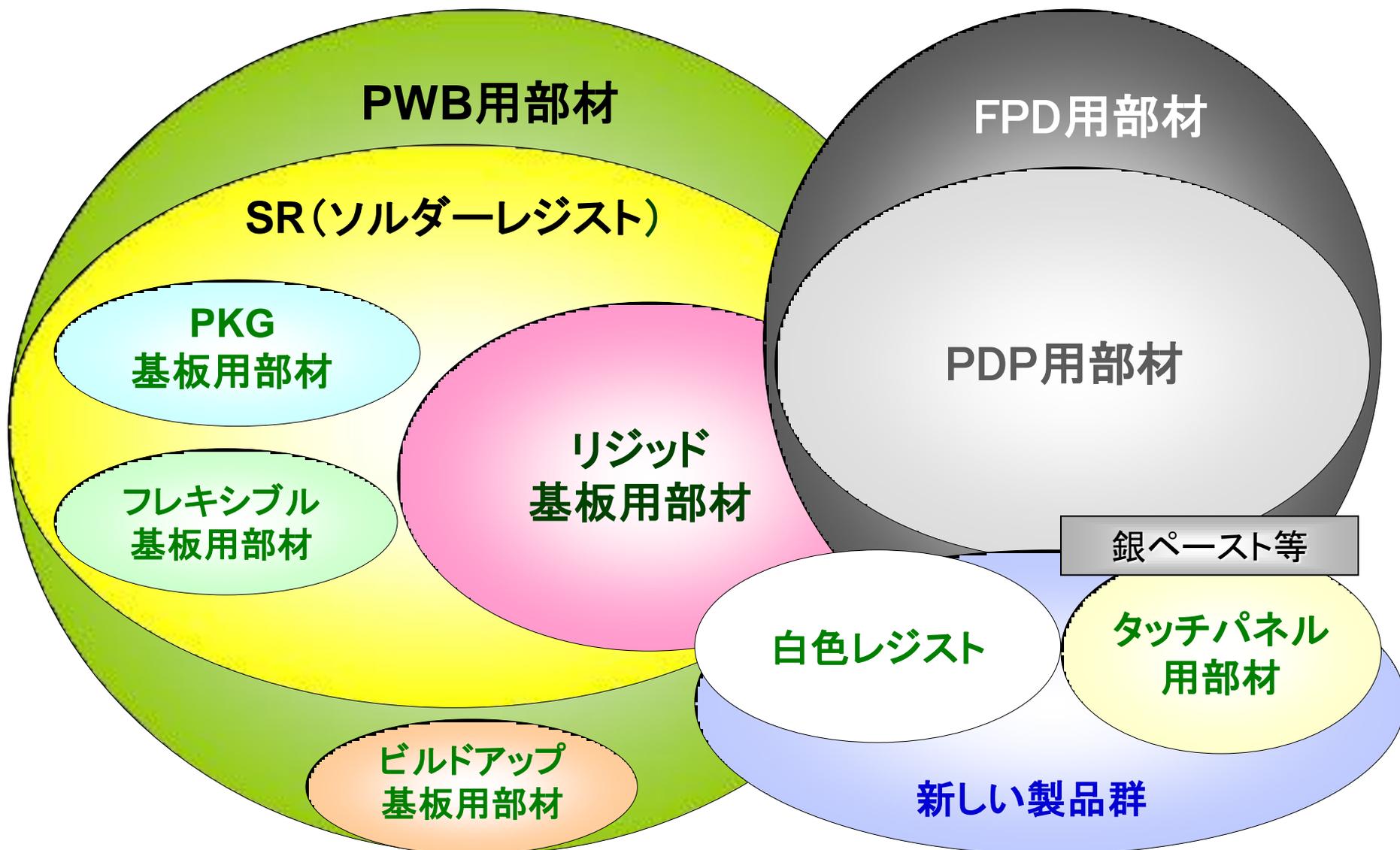
太陽ホールディングス株式会社

2012年2月7日



本資料の如何なる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社は一切責任を負うものではありません。

当社グループの製品分野



用語	内容
PWB用部材 (Printed Wiring Board)	プリント配線板用部材
FPD用部材 (Flat Panel Display)	フラットパネル・ディスプレイ用部材
PDP用部材 (Plasma Display Panel)	プラズマディスプレイ・パネル用部材
SR (Solder Resist)	ソルダーレジスト(レジストインキ)
PKG基板用部材 (Package)	モジュール基板

1. 2011年度第3四半期(累計)
連結業績概要
2. 2011年度 連結業績予想

1. 2011年度第3四半期(累計) 連結業績概要

2011年度3Q(累計) 連結業績

(単位:百万円)

項目	10年度 第3四半期 (累計)	11年度 第3四半期 (累計)	増減額	増減率
売上高	30,174	30,830	+656	+2.2%
営業利益	4,794	3,374	△1,420	△29.6%
経常利益	4,664	3,344	△1,320	△28.3%
四半期純利益	3,055	1,911	△1,144	△37.4%
円・USDレート	86.9	79.2	△7.7	△8.9%

2011年度3Q(累計) 増収要因(前期比)

売上高

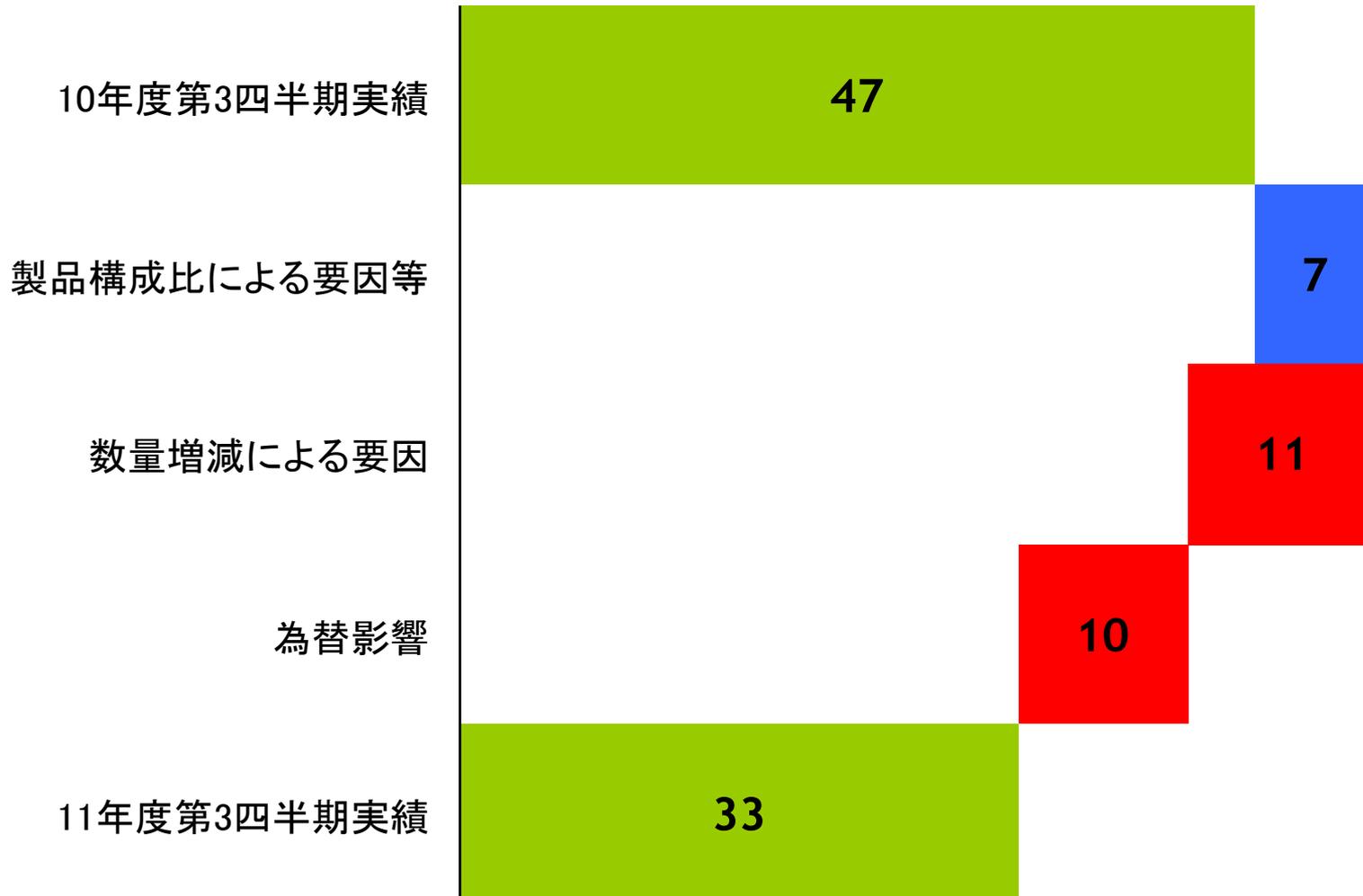
(単位:億円)



2011年度3Q(累計) 減益要因(前期比)

営業利益

(単位:億円)

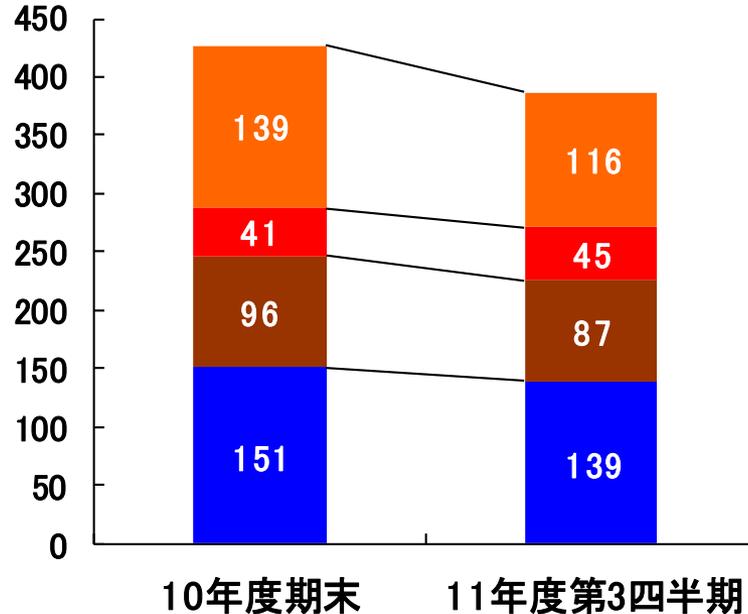


- 世界経済の急減速により、電子部品業界の成長が鈍化
- 中国のインフレ、内需減速により、計画時の中国市場の将来予測と現状の将来予測との乖離が拡大
- 第3四半期に5.1億円の特別損失を計上

2011年度3Q BSの概況

資産

(単位: 億円)

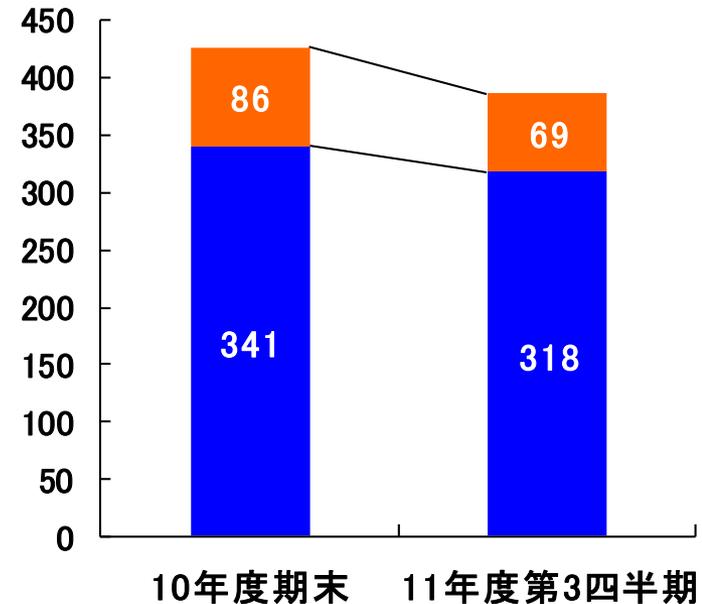


- 固定資産
- その他流動資産
- 棚卸資産
- 現預金

- 円高に伴う外貨建資産の減少
- 震災等の影響から予備在庫増加
- 銀価格の高騰により在庫金額増加

負債・純資産

(単位: 億円)

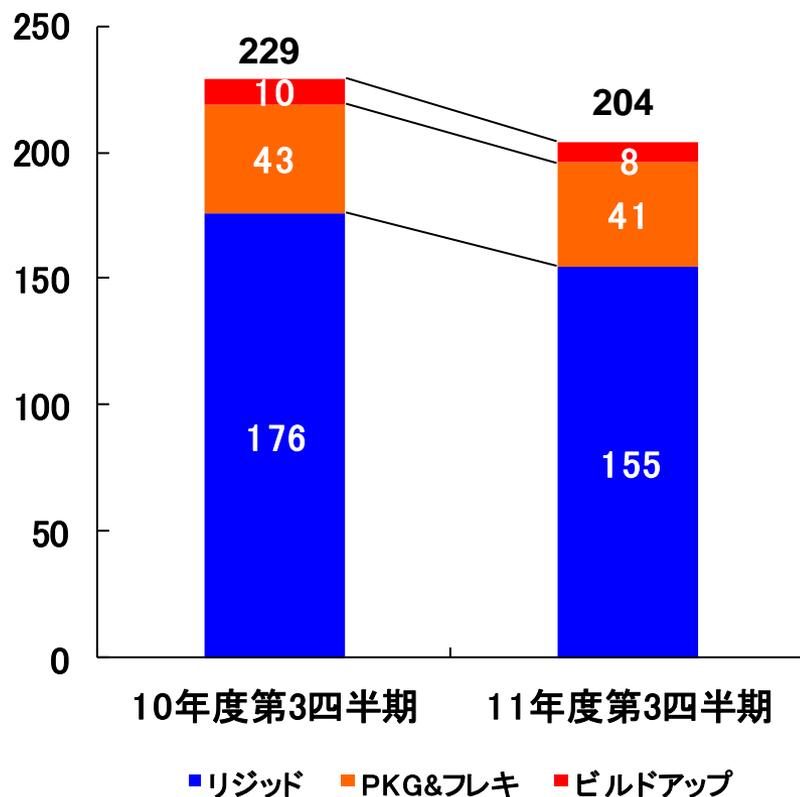


- 純資産
- 負債

- 円高に伴う外貨建債務の減少
- 円高に伴う海外子会社投資の目減り
(為替換算調整勘定の減少)

売上高

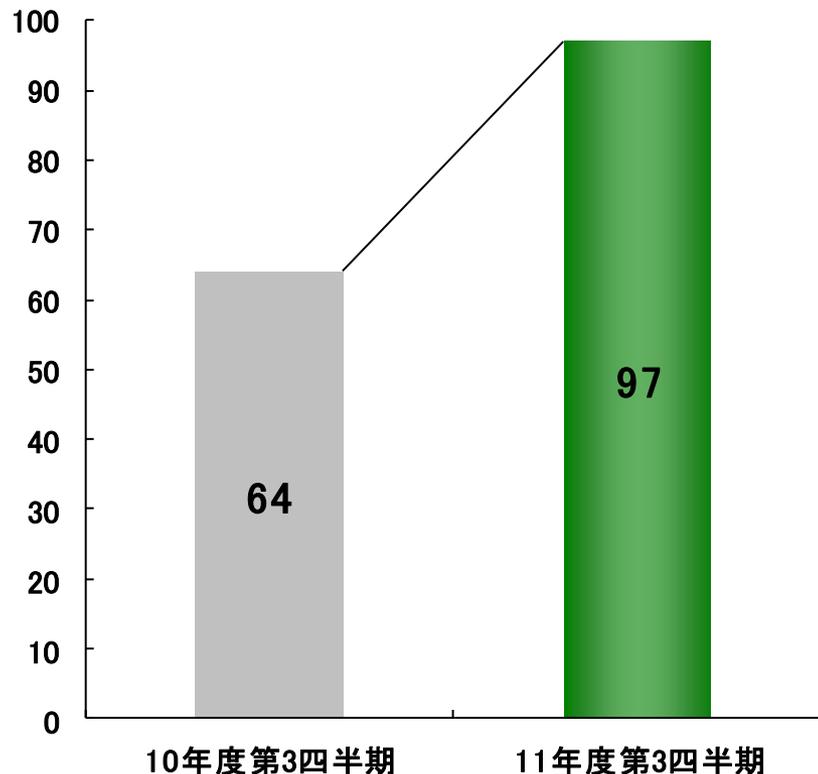
(単位:億円)



- 世界的需要減退及びタイでの洪水被害に伴う生産・販売数量減少
- スマートフォン及びタブレットPCなどの小型情報端末の需要は堅調である一方、一般PC・TV市場は低迷
- 円高に伴い販売単価は下落

売上高

(単位: 億円)

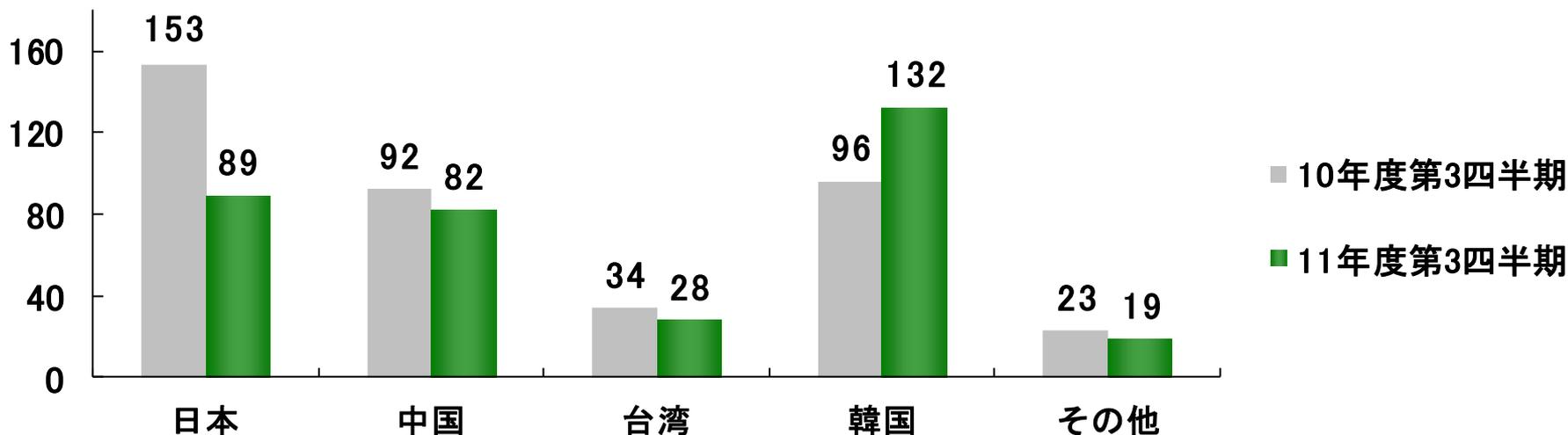


- 銀価格高騰により販売単価及び売上高が上昇
- 販売数量は、前年同期を若干上回った

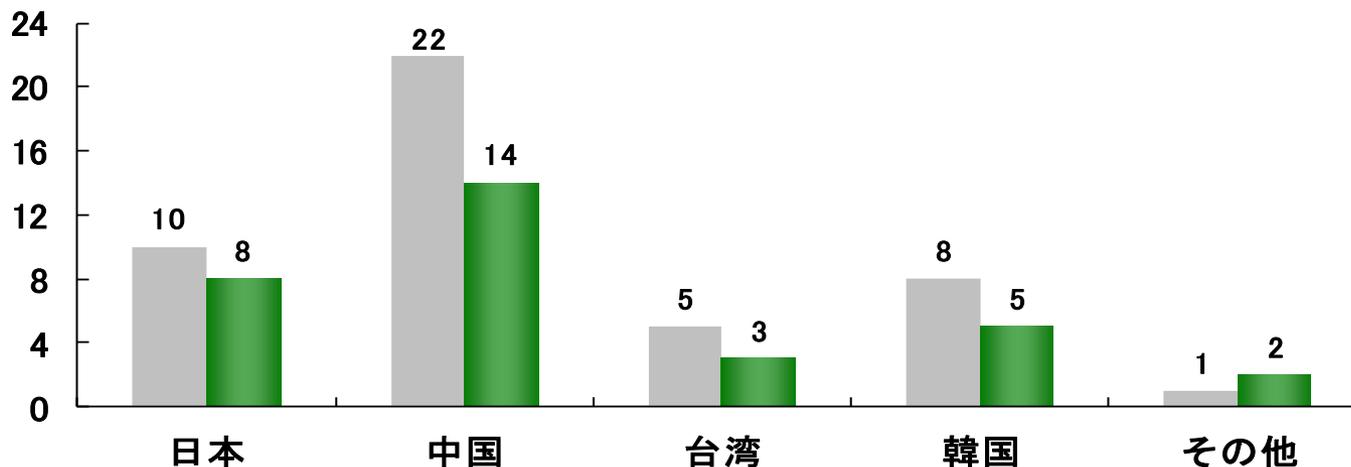
2011年度3Q(累計) セグメント売上・利益

売上高

(単位:億円)



営業利益



2. 2011年度 連結業績予想

2011年度 連結業績予想

(単位:百万円)

項目	10年度 実績	2011/11/8 公表	11年度業績予想		
			新予想	増減額	増減率
売上高	40,366	42,500	40,300	△2,200	△5.2%
PWB等	30,911	29,500	28,000	△1,500	△5.1%
FPD	9,455	13,000	12,300	△700	△5.4%
営業利益	5,380	4,800	4,300	△500	△10.4%
経常利益	5,316	4,600	4,200	△400	△8.7%
当期純利益	3,402	3,200	2,500	△700	△21.9%
円・USDレート	85.8	78.0	78.7	+0.7	+0.9%

◆ 前回公表業績予想からの修正要因

- FPD用部材売上高が過去最高を更新の見通し
- 世界経済の不透明性に基づく販売数量の減少
- 中山工場建設中止に関する損失の計上(510百万円)

◆ 配当予想について

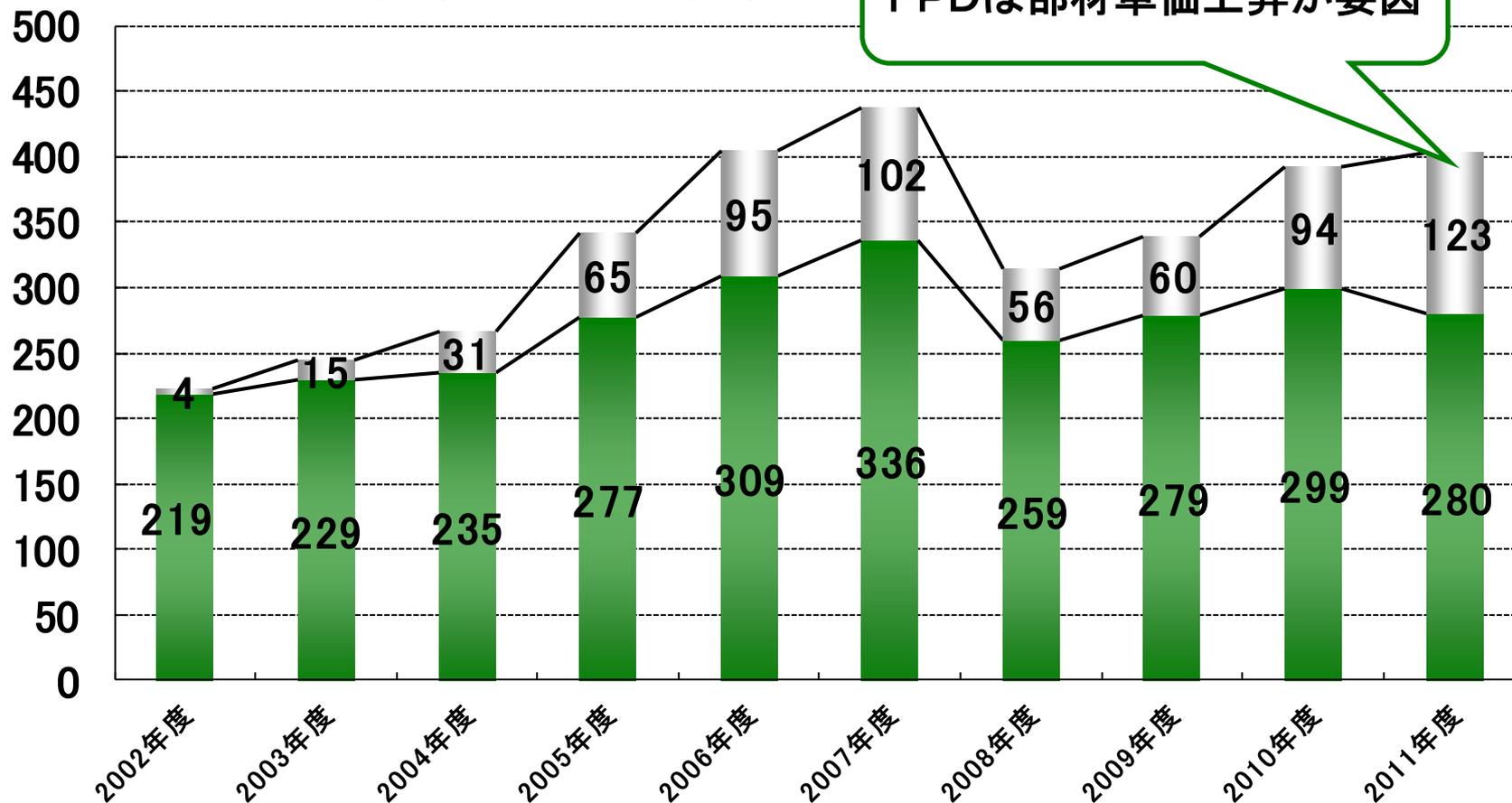
- 現時点では期末の配当額の変更は想定しておりません。

連結売上高(PWB等・FPD)の実績

売上高

(単位: 億円)

■ PWB用部材等 ■ FPD用部材

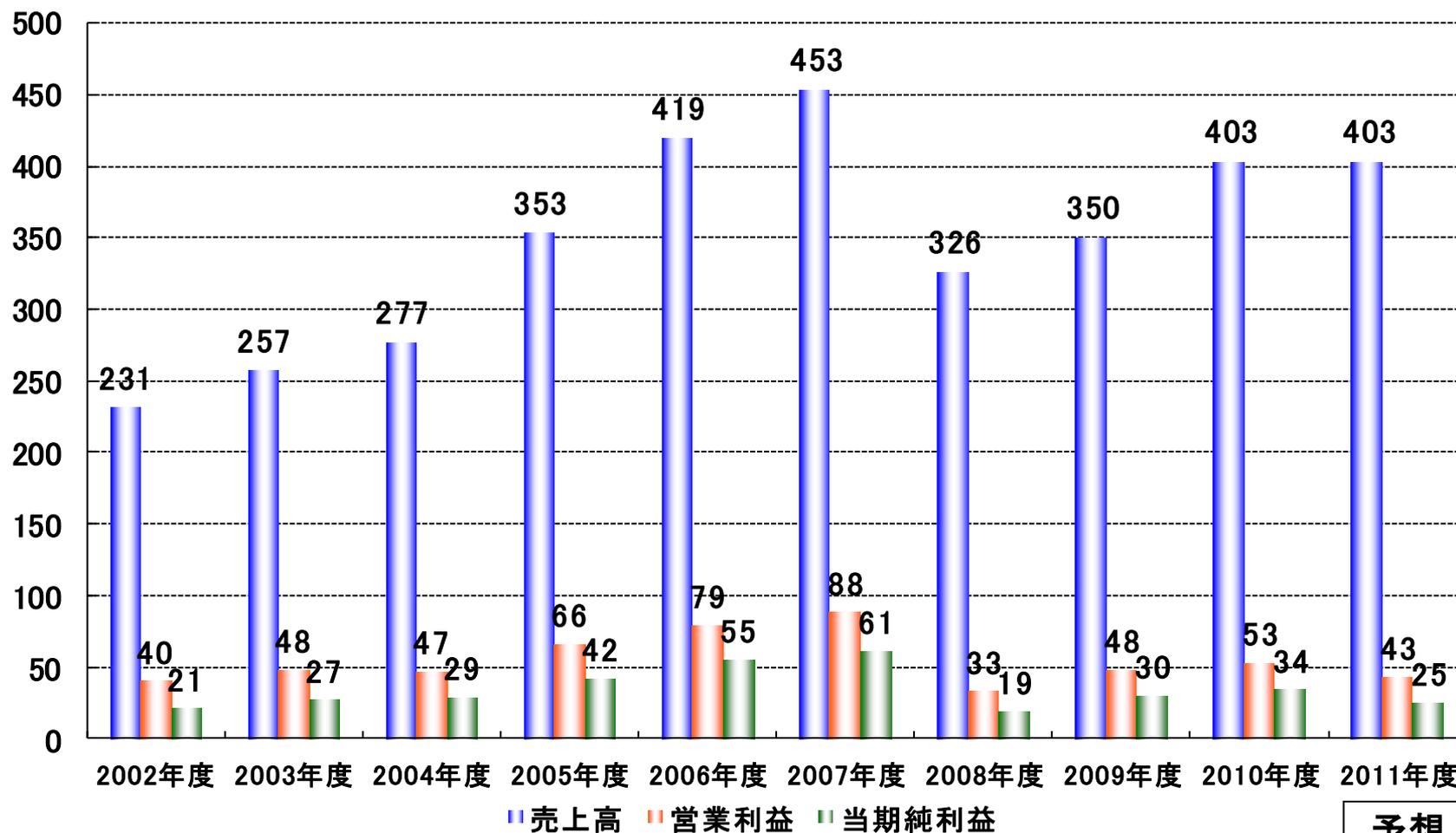


PWB等は前期より弱含み
FPDは部材単価上昇が要因

予想

連結業績の推移

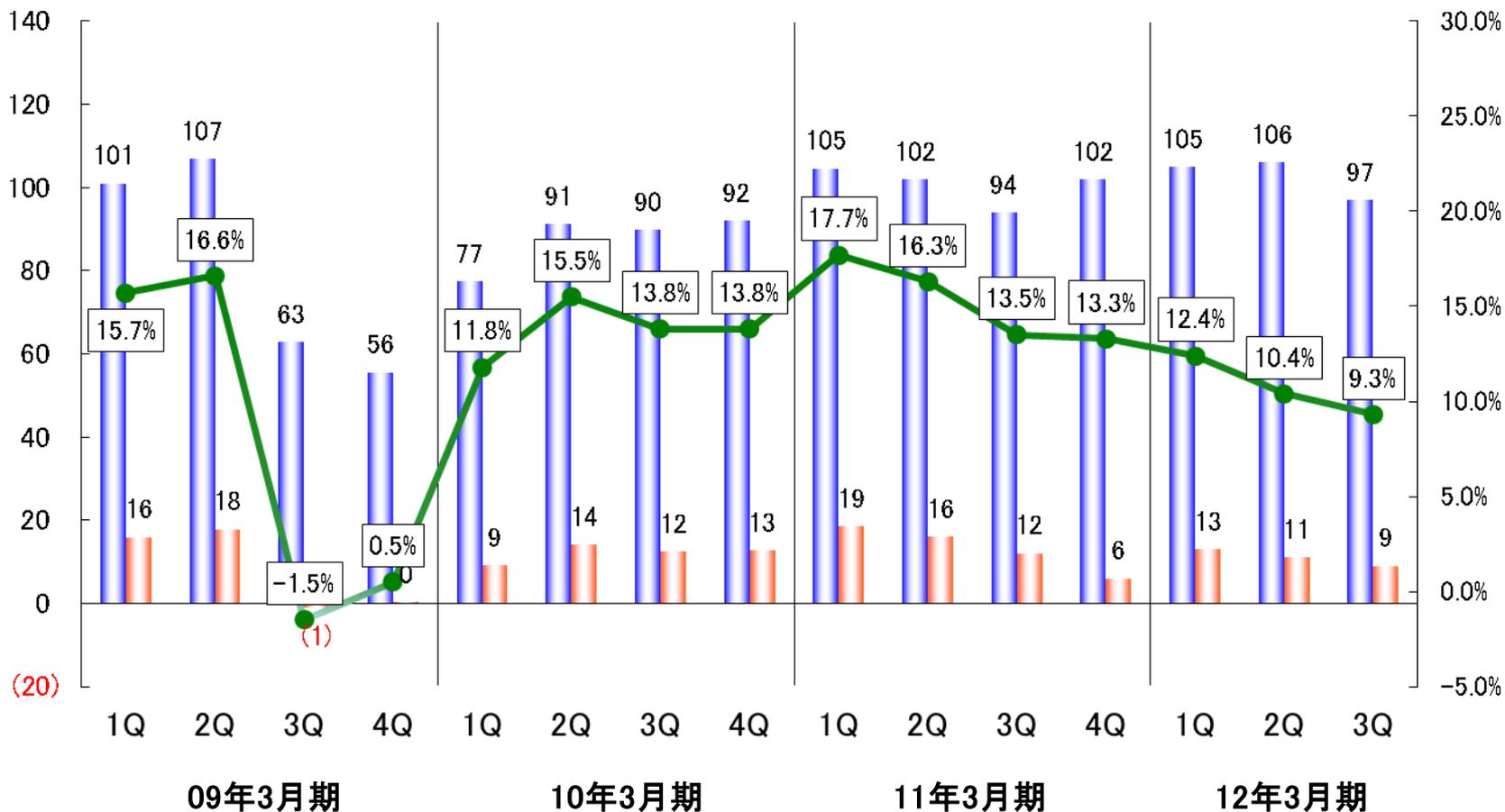
(単位:億円)



四半期別の業績推移

円高影響で営業利益率は低下傾向

(億円)



■ 売上高 (左軸) ■ 営業利益 (右軸) ● 営業利益率

